人工肛門閉鎖術を受けられる患者さんへ

入院診療計画書

説明日:	20	年	月	日
入院日:	20	年	月	日
手術日:	20	年	月	日

	下部消化管外科病棟	号室 患者氏名	様	病名	_ 症状		_
	入院目的:手術	手術内容:人工肛門閉鎖術	主治医	·	受け持ち看護	隻師	
	推定される入院期間:12日	特別な栄養管理の必要性:無・有	主治医以外の担	¥		-	
経 過	入院日~手術前日まで (/)	手術当日	1月目 (/)	2日目 3日目 (/)	4-5日目 (/)	5-6月月	7日目~12日目退院 (/)
治療	・手術前日・入浴またはシャワーを浴びてください	()時()分 着替え後、手術室へ行き 午後からの手術の場合 点滴をします		B000 8 0 1	Long Stand		・退院後のお薬は 退院当日お渡しします
処 置	()時:下剤を飲みます	手術後、回復室へ入ります・酸素マスクをします					グスリ 田
		・静脈血栓塞栓症(エコノミークラス症候群)予 下肢の圧迫装置または抗凝固薬(血が固ま	 防のため、 りにくくする薬)を使用	します			•••
検 査	・術前・術後ともに、必要な時期に適宜採血	とレントゲンがあります					
食 事	・手術前日の昼食まで食べられます ・水分は24時までです	・手術後は指示があるまで 食べたり飲んだりできません	水分開始			米飯 ・よく噛んでゆ	つっくり食べましょう
		•24時間点滴開始			→ 点滴終了		
排泄		・尿を出す管が入ります	動けていれば尿の	管を抜きます		足膚を保護する って下さい	3
安静度	・自由です	・ベット上です 体の向きを変えることはできます。	・はじめは看護師と	一緒に歩行しますして	体調に	合わせて行動	か範囲を広げましょう
清潔	・入浴可です		・体拭きを行います	・医師の許可があれば			
説明	・主治医よりご家族の方も含めて 説明があります (/)の(:)頃	・ご家族に主治医より手術結果の 説明があります					・退院後の生活について 説明します
リハビリ テー ション	・看護師より手術についての 大まかな流れ、必要物品などをご説明しま	1		でおなかの痛みなどの たは看護師にお知らせく			・診断書が必要な方は
等の計 画	・麻酔科の医師がお部屋に伺います (麻・手術室の看護師がお部屋に伺います						・診断者が必要な方は 退院後に外来受付窓口で 手続きをしてください。
※状況	に応じて予定が変更になる場合がありますの	ので、ご不明な点がありましたらお尋ねください					

上記の通り診療計画について十分な説明を受けましたので同意します。

患者本人署名	
--------	--

同意日:20	年	月	日
--------	---	---	---

	親族又は代諾人署名	
--	-----------	--

(患者さまとの続柄: